



豊島区がん対策推進計画 (第4次)

令和8年(2026年)3月改定



豊島区

「豊島区がん対策推進計画（第4次）」の策定にあたって

がんは、昭和56年に脳血管疾患を抜いて日本人の死亡原因の第1位となりました。現在、生涯のうちに約2人に1人はがんに罹患し、3人に1人はがんが原因で亡くなる時代と言われています。

豊島区においても、がんは昭和52年から死亡原因の第1位となっており、令和5年の死亡者数は、651人と、全死亡者数の26.0%を占めています。

豊島区では、がんによる死亡者数の減少をめざし、がん対策の総合的かつ計画的な推進を行うため、平成22年12月に「豊島区がん対策推進条例」を制定しました。その具体的な施策の実現のため、平成23年3月に「豊島区がん対策計画」を策定し、先進的にがん対策の推進に努めてまいりました。

令和2年度からは「豊島区がん対策推進計画（第3次）」により計画を進めてまいりましたが、その間に、国の「がん対策推進基本計画（第4期）」や「東京都がん対策推進計画（第三次改定）」の内容を踏まえて、より総合的で、かつ広い視野をもった対策を推進していくために、この度「豊島区がん対策推進計画（第4次）」を策定いたしました。

本計画では、「がんに対する理解と関心を持ち、健康的な生活習慣を実践しながら、地域で暮らしていけるまちづくり」を引き続き基本理念として掲げました。分野別施策には「がん検診の推進」「がんの予防・普及啓発」「がん患者と家族の支援」「ライフステージに応じたがん対策」を据えて取り組みを進めていきます。がん検診の受診勧奨や正しい知識の啓発、相談・支援情報の充実、小児・AYA世代のがん対策など、総合的ながん対策をさらに推進してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり熱心にご審議いただきました「豊島区がん対策推進会議」の辻井俊彦会長をはじめ委員の皆様、意識調査やパブリックコメントを通じて貴重なご意見をいただきました区民の皆様に厚くお礼を申し上げます。

令和8年3月

豊島区長

高際みゆき

目 次

第1章 計画策定にあたって	1
Ⅰ 計画策定にあたって	2
Ⅱ 豊島区の状況	
1. 豊島区の人口	4
2. がん等の疾病動向	5
3. がん検診実施及び受診状況	9
4. がんによる医療費	9
Ⅲ がん対策推進計画の目標（基本理念・基本方針）	10
第2章 分野別施策	11
Ⅰ がん検診の推進	12
1. 実施すべきがん検診	13
2. がん検診受診率の向上	16
3. がん検診の質の向上	21
4. 検診受診率向上に伴う財政負担の想定	22
Ⅱ がんの予防・普及啓発	24
1. がんに関する正しい知識の普及	24
2. 生活習慣の改善	25
3. がんの発症予防及び前がん状態での早期発見	26
4. 喫煙による健康被害の予防	30
Ⅲ がん患者と家族の支援	34
1. がん情報に関する情報提供	34
2. がん患者や家族の不安軽減	36
3. 緩和ケアとがん地域医療連携の推進	38
Ⅳ ライフステージに応じたがん対策	46
1. 小児・AYA 世代に対する支援	46
2. 働く世代に対する支援	49
3. 高齢者に対する支援	52
Ⅴ 分野別施策の成果指標	53
資料編	55